

2008年11月 発行 第18巻

運動学習研究会報告集

第18回
運動学習研究会 編

Annual Report of the Japanese Motor Learning Seminar
Vol. 18(Nov. 2008)

JMLS

目次

テニスサーバーの構造情報の違いが知覚処理に与える影響 福原 和伸（東京工業大学大学院 社会理工学研究科）	1
歩行中の段差の昇段における遊脚の制御に関する研究 ～どの程度の高さから昇段のストラテジーを変化させるか～ 佐藤 佑介（日本大学）	3
動作の違いによるランダム練習およびブロック練習が脳血流量の変化に与える影響 荒武 祐二（鹿屋体育大学大学院体育学研究科）	7
視線拘束が全身移動の軌道とセグメント間協応に及ぼす効果 木島 章文（福山平成大学）	13
成人片麻痺者における身体知覚～間隙の通過能力からの検討～ 豊田 平介（厚生連塩谷総合病院リハビリテーション科）	22
計算機科学と運動学習研究との接点を探って - ピークタイミングシナジーによる多関節動作の再現性に着目して - 植野 研（東芝）	28
コーナリング技能習得のための体車軸感覚・制御訓練 増澤 拓也（筑波大学大学院）	34
描画運動における対側体軸形成の学習効果 鈴木 浩太（筑波大学大学院）	38
ソフトテニスのシングルゲームでのダイナミクス 山本 裕二（名古屋大学）	41
スポーツにおける動作停滞の原因 奥村 基生（東海学園大学）	44
伝統派空手の組手競技における間合いスキルの抽出 西山 武繁（慶應義塾大学大学院）	46
バスケットボール競技における勢力分布モデルの応用 奥田 知靖（広島大学大学院教育学研究科博士課程後期）	49
プレッシャーが運動スキルに及ぼす影響 田中 美吏（広島大学生大学院総合科学研究科）	53
没入型 VR 環境下におけるキャッチングの視覚探査活動 高橋 まどか（東京工業大学大学院 社会理工学研究科）	58

知覚と運動の相互作用：療養高齢者の垂直座位の知覚 倉松 由子（東北大学医学系研究科肢体不自由学分野）	61
試行間変動の有無が打動作の局面構造に及ぼす影響 鈴木 啓央（名古屋大学大学院）	67
ダイナミカルシステムとしてのボールゲーム 横山 慶子（名古屋大学大学院）	76
熟練野球指導者の経験知の抽出 Part II くせと「俺流」のこだわり（動作特徴と解説・指導ポイント） 松尾 知之（大阪大学）	82
知覚-運動制御のベイズモデリング 宮崎 真（早稲田大学高等研究所）	89
運搬行為の観察による荷重の認識：人間観察者とニューラルネットワークの比較 阿部 匡樹（Pennsylvania State University - Northeastern University）	91
